

夏キャンプ

青空ホーム



平成25年8月4日(日)～6日(火)、青空ホーム総勢14名で福島へ2泊3日の夏キャンプに行ってきました。

1日目は入水鍾乳洞へ行ってきました。

マイナス10度の水温の中、「冷たい～、暗い～」と騒ぎながらも皆がゴールまで行く事ができました。暗い洞窟の中をろうそくを付けながら進み、子ども達同士で声を掛けあう姿も見られました。

キャンプ場では、火起こしから子ども達と一緒にしない、BBQや手作りピザ作りを行ないました。生地から手作りし、一人ひとりオリジナルのピザが出来て食べるのがとても楽しかったです。

2日目はシャワーウォークへ

川の中を上流目指して登りながら、飛び込みや川流れ体験をして楽しむ事ができました。流れの激しい所や岩場で歩きにくい所など協力し合いながら進み、自然と手を差し出せる子ども達の、優しい一面を見る事が出来ました。

3日目は赤べこ色塗り体験へ行ってきました。自分のオリジナルで赤べこやだるま塗り、ペン立て塗りをしました。それぞれ個性が出る作品作りになりました。

3日間アクティブに動き、小学生・中学生・高校生・職員とみんなが楽しめるキャンプとなりました。

太陽ホーム

平成25年8月10日(土)～12日(月)、太陽ホームは栃木県にあるオートキャンプ那珂川ステーションへキャンプに行ってきました。

那珂川という大きな川に、興奮した子どもは緊張した表情の子もいて、子どもの様々な表情を見ることができました。

川遊びの後は、キャンプ場に備え付けられていた五右衛門風呂で入浴。

買い物や食事の準備では、お手伝いを率先して行ってくれる子がたくさんいました。普段あまりお手伝いをしない子が「何かない？」と聞きに来ることに嬉しと共にびっくり！みんなで協力したことで、美味しいお好み焼きやBBQになりました。

花火をする予定だった二日目は途中で雷雨に見舞われ、出来るかどうか心配でしたが、みんなの祈りが通じたのか、夜にはすっかり晴れました。そして雨のおかげで涼しい気温になり、ぐっすり眠れました。

この二日間はどちらも夜のドライブを決行！

暗くて知らない道に行くのは、かなりドキドキしましたが、怖がったり喜んだりする



反応をする子どもの様子が見られて満足でした。

専業体験では、今回のキャンプで1番の真剣な表情を拝むことが出来ました。焼き上がりが今から楽しみです。今回のキャンプでは、子どもの真剣な顔、驚いた顔、嬉しそうなお顔…色々見る事が出来た上、食事作りなどでは協力して一つの事を行えました。今から来年のキャンプが楽しみです。

三つ葉ホーム



平成25年8月7日(水)～9日(金)

三つ葉ホームでは群馬県利根郡みなかみ町までキャンプに行ってきました。

1日目はバーベキュー。その後はト

ランプで楽しく遊び就寝。宿泊先はトップ水上カンパニーです。

2日目は、今回のキャンプのメインイベント『ラフティング』。児童も職員も初めての経験で、楽しみな反面、川に落ちたらどうしようという声も子ども達から聞かれましたが、大丈夫！と励ましながら参加しました。

いざスタートすると、怖いどころか楽しいようで、8メートルくらいの崖から飛び込んだりと勇気のある一面も見られました。

スタートする時はとても緊張した表情でしたが、終わった時のみんなの表情は明らかに笑顔になっていました。

2日目の宿泊先は、水上宝台樹キャンプ場です。夜はキャンプファイヤーを楽しみました。

あつという間の3日間。アウトドア体験を通し、日常では体験できない皆さんの思い出を作ることができ、また心身ともにリフレッシュすることができました。まら来年も行きたいです。

さくらホーム



平成25年8月1日(木)～3日(土)、さくらホームは夏キャンプを実施しました。

行き先は埼玉県秩父市にある山逢の里キャンプ場に行ってきました。

今年は、記録的な猛暑で体調が心配されましたが、キャンプ場は思ったよりも涼しく、とても過ごしやすい3日間となりました。

幼児さんにとっては初めてのキャンプです。出発前には緊張しているのか楽しみにしているのか、複雑な表情ではありましたが、キャンプ場に到着すればいつもの笑顔が見られました。

初めての長旅・初めての川・初めてのバーベキューと、初めてづくしの3日間でしたが、とても元気に過ごしていました。小学生にとっては幼児さんで行く初めてのキャンプです。お兄さんとして幼児さんの面倒も職員のお手伝いも一生懸命に行ってくれました。

夕飯のバーベキューでは小学生同士で協力して火を起こし、自分達の食材は自分たちで焼いていました。頑張った甲斐あって美味しく作る事ができました。

たくさんの自然に触れることができ、子ども達も職員もとても楽しむ事ができました。



つくしホーム

平成25年7月31日(水)～2日(金)、2泊3日で東京都檜原村周辺へ夏キャンプに行ってきました。

初日から子ども達は、旅行気分を満喫していました。

高校生のHくんは、現地まで一人で電車で行動し、合流するという計画をたてました。今後自立していく上で、大変貴重な体験となりました。

山間なので少々の雨が降ったものの、日頃の行いが良かったのか、天候もすぐ回復しました。子ども達が力を合わせてテントを張ったり、食事の手伝いをする姿は、普段の生活では見られない頼もしい一面を見せてくれました。二日目は、檜原村・あきる野周辺に伝わる「軍道紙(ぐんどうかみ)」の色づけ体験に参加しました。東京にこのような伝統が残っており、子ども達が体験できたことは、何気なく使っている紙が人々の手間暇と思いを経て、生活の中に存在することを改めて知った機会となりました。

その後は、大岳鍾乳洞の散策や川遊びを楽しみました。

日頃猛暑で疲れた身体に、マイナスイオンをたっぷり浴び、とても清々しい気持ちになりました。

